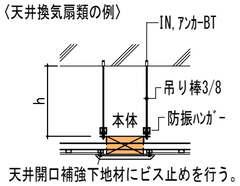
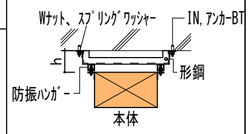
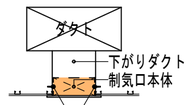
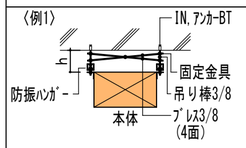
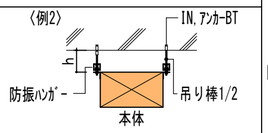
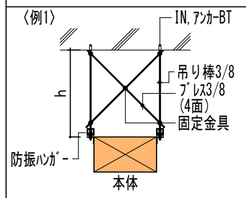
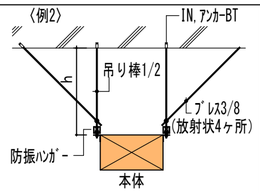
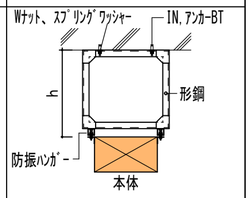
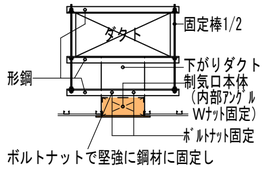
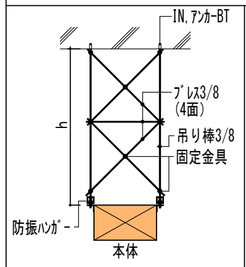
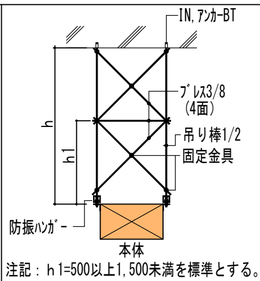
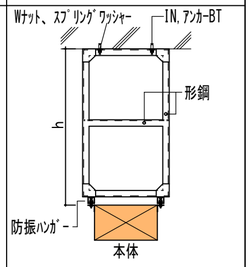
※.記載なき項目については国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修「公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）」
並び独立行政法人建築研究所監修「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」による。

19　機器、器具耐震処置

機器重量	10kg未満	10kg以上30kg未満	30kg以上100kg未満	100kg以上	＊　＊　＊
対象機器例	（参考例） 天井換気扇類	（参考例） ファンコイル#200以下 消音ﾎﾞｯｸｽ付ﾌｧﾝ(小型) GHP、EHP室内機90型以下 全熱交換器ﾕﾆｯﾄ250CMH以下	（参考例） ファンコイル#1200以上 消音ﾎﾞｯｸｽ付ﾌｧﾝ(大型) GHP、EHP室内機160型以下 全熱交換器ﾕﾆｯﾄ1000CMH以下	（参考例） 重量機器	（参考例） 制気口類(天井,壁取付) 排煙口類(天井,壁取付)
吊り長さ h (mm) h=250mm未満	〈天井換気扇類の例〉  天井開口補強下地材にビス止めを行う。 注記：吊り棒は2点支持を標準とするが1点支持の場合はワイヤー等の落下防止対策を図る事。	耐震支持不要		 	〈天井、壁制気口類の例〉  内側よりﾀｯﾋﾟﾝｸﾞﾋﾞｽで堅強に下がりﾀﾞｸﾄに固定する。
h=250mm以上～300mm未満まで		〈例1〉  	〈例2〉  		
h=300mm以上～1,000mm未満まで		〈例1〉  	〈例2〉  	 	〈排煙口類の例〉  ボルトナットで堅強に鋼材に固定し下がりダクトと一体とする。
h=1,000mm以上～2,500mm未満まで		 	 注記：h1=500以上1,500未満を標準とする。	 	

備考　注記1. ﾌﾞﾚｽ補強固定金具は「脱落防止型」とし、斜材の交点についても結束処理を行う。
注記2. 吊り長さhが2,500mm以上となる場合は、鋼製の「ぶどう棚」等をもうけ、吊り長さを短くする。
注記3. ブレス設置角度は45°±15°程度とする。
注記4. 枠組みグリッド天井や可動式天井におけるカセット型空調機等の取付に際しては、機器周囲に計画変位量を考慮したクリアランスを設ける。
フェイスの突き出し寸法で対処できない場合は、フェイス部に隙間プレート等の設置を併わせて検討する。
注記5. 上記図面は機器に防振装置が付いた場合を示す。